

平成 29 年度日本獣医師会 獣医学術学会 年次大会 公衆衛生部門 獣医学術学会賞 受賞について

【概要】

公益社団法人 日本獣医師会主催の平成 29 年度 日本獣医師会 獣医学術学会 年次大会におきまして、本市獣医師が公衆衛生部門 獣医学術学会賞を受賞しました。

受賞研究は、食肉衛生検査所が関係団体(株式会社東三河食肉流通センター、豊橋食肉事業協同組合、愛知県経済連畜産部東三河食肉市場、愛知県経済連食肉部豊橋営業所)と連携し、牛枝肉の衛生確保に取り組んだものです。



平成 30 年 2 月 11 日
日本獣医師会獣医学会賞授賞式



平成 30 年 3 月 30 日
佐原光一豊橋市長への報告

【詳細】

- 1 受賞名 日本獣医師会獣医学術賞「獣医学術学会賞」(公衆衛生部門最優秀賞)
- 2 演題名 牛枝肉の冷却工程における管理基準(CL)の設定－冷却曲線と多変量解析－
- 3 発表者 葛岡 功弥子(獣医師) 49 歳(食肉衛生検査所 主査)
- 4 研究概要及び受賞理由

食中毒菌等の細菌増殖を抑えるため、と畜後は速やかに牛枝肉温度を 10℃以下まで冷却する必要があります。しかし、牛のと畜頭数は年間 8,000 頭を超えており、1頭 1 頭の枝肉温度を測定することは困難です。本研究では、自動記録計で毎日連続記録される冷却庫の温度推移と枝肉の温度推移の相関に着目し、牛枝肉温度管理のための統計モデル式を策定しました。従来、経験的に評価してきた枝肉の温度を数量化(可視化)し、日常の衛生管理業務に導入したことが高い評価につながりました。

【関連情報】

■日本獣医師会 獣医学術学会 年次大会とは

日本獣医師会における最大の活動で、年次大会参加者は毎回概ね 2,000 名以上で、200 題を超える特別講演、教育講演、シンポジウム及び研究発表等が行われます。平成 29 年度は、平成 30 年 2 月 10 日(土)～12 日(月)に大分県別府国際コンベンションセンターで開催されました。

■平成 29 年度日本獣医師会学術学会賞受賞一覧(別紙)